

千歳中だより

禮 大切にする 素直・正直 気づく



令和7年12月24日

No. 8

世田谷区立千歳中学校
校長 和田 祐一郎

人を大切にする

和田 祐一郎

昭和23年（1948年）12月10日、国際連合総会において、「全ての人民と全ての国とが達成すべき共通の基準」として、『世界人権宣言』が採択されました。これは基本的人権尊重の原則を定めたものであり、人権保障の目標や基準を初めて国際的にうたった画期的なものです。

現在、東京都では女性、子供、高齢者、障害者、同和問題、アイヌの人々、外国人、HIV感染者・ハンセン病患者等、犯罪被害者やその家族、インターネットによる人権侵害、北朝鮮による拉致問題、災害に伴う人権問題、ハラスメント、性自認、性的指向、路上生活者、刑を終えて出所した人をはじめ、個人情報の流出やプライバシー侵害等の人権課題があります。（東京都人権施策推進指針より）

人権を守るために大切なことは、「人を大切にする」ことと言えると思います。人というのは、相手、つまり周りの人であり、そして自分自身のことでもあります。簡単に考えると、人が、幸せに暮らそうとするための権利のことです。つまり、私たちが明るく楽しく生活するために、人々がお互いに大切にしなければならないもののことです。

皆さんは『マイクロアグレッショն』という言葉について知っていますか？この言葉は思い込みや偏見によって無自覚に相手を傷つける言動です。例を挙げてみます。

「女性なのに出世してすごい！」「新入社員にしてはいいこと言うね！」

「若いのにたいしたものだ」 「黒人はダンスがうまいなあ」

日本に住んでいる外国人(に見える人)に「日本語上手ですね」「お箸使えるのすごい!」

「高齢者にはITは厳しいよね」 絵の具の「肌色貸して」

「女の子はおしゃれとスイーツが好きだし、喜ぶと思います」(本人はほめているつもりでも...)



「マイクロ」（ちいさな）と「アグレッション」（他者への攻撃）を組み合わせた言葉です。小さな攻撃性と訳すことができます。日頃から心の中に潜んでいるものであり、口にした本人に「誰かを差別したり、傷つけたりする意図」があるなしとは関係なく、対象になった人やグループを軽視したり侮辱するような敵対・中傷・否定のメッセージを含んでおり、それゆえに受け手の心にダメージを与える言動です。これの放置は、人権、さらには人命を侵害する深刻な差別に発展する可能性があります。

「同じ性質である集団、属している集団に身を置いて安心したい」という防衛本能的な心理から、自分と異なる肌の色や言語、振る舞いの違いに違和感をもつことになりやすいです。これは人に備わった本能ですから、ある程度は仕方ないと思います。

(引用: 日本財団ジャーナル『知らずに相手を傷つけてしまう言動「マイクロアグレッシン」を防ぐには? 専門家に聞いた』大東文化大学文学部特任教授(教職課程センター)渡辺雅之)一部抜粋

私もこの記事を読んで、初めてマイクロアグレッショನを知りました。皆さんはどうですか？マイクロアグレッショನは、相手を傷つけてしまうかもしれない言動になりうることを知り、私たちが明るく楽しく生活し、人々がお互いを大切にするために、この「ちいさな他者への攻撃」をしないよう心に留めなければなりません。『差別を生むのは「無知」から来る「恐れ」』という言葉があります。差別を生まないために大切なことは「学ぶ」ことです。自分で本を読んだり、記事を読んだりしてみることです。生徒の皆さんには常に何か外からの刺激を受け、様々な知識をアップデートし、たくさん仲間と話をしながら、互いを大切にできる素敵な人になってください。

2学期、そして今年（2025年）も残すところあと少しです。大きな節目を迎えるときは、それまでを振り返り、次の目標を決めるのに適しています。また、これからますます寒くなりますので、心身ともに健康でいられるように、日々の健康管理には十分に気を付けてください。



生徒会スローガンについて

生徒会副会長 2年B組

「とどけ～個性を大切に・声を形に・充実した日々へ～」という生徒会スローガンには、全校生徒一人一人の思いや考えを大切にし、その声を学校に届けたいという願いがあります。「声を形に」とは、みんなの意見を生徒会が受け止め、実際の行動や取組みにつなげていくという意味です。

一人一人の意見や考えは、学校をより良くする大切な力です。私は、学校生活のきまりについて、今の時代に合ったものにしていきたいと考えたことと、これまであまりリーダーシップを取る機会がなかった自分への挑戦として、生徒会に入りました。今後も引き続き、生徒会役員として、みんなの声に耳を傾けながら、より良い学校づくりを目指します。



あいさつ運動を終えて

生徒会書記 2年A組

今年度の挨拶運動は、昨年度とは違い、参加した人数の割合が高いクラスには体育館解放することになりました。従来とは異なるやり方でも、最終日が近づくにつれて参加人数が増え、挨拶運動に積極的に取り組む姿が多く見られました。



私のクラスでは、学級委員の呼びかけから、クラスに貢献しようとクラスメイトを説得しながら挨拶運動に参加している姿が多く見られ、とても嬉しく思っています。

挨拶は小さな行動ですが、相手を思いやる大切な気持ちが表れるものです。今回の挨拶運動を通して生まれた前向きな雰囲気を、これからは日常生活にもつなげていければいいなと思っています。これからも生徒会の活動にご協力お願いします。

鎌倉校外学習に向けて

鎌倉校外学習実行委員長

2年A組

私が実行委員長に立候補した理由は、2年生最後の大きな行事である校外学習をより充実したものにできるよう、自分が先頭に立って学年のために頑張りたいと思ったからです。



スクールカウンセラー出勤予定日
※千歳中相談室直通電話
(3300) 7321

杉本 尚子

1/19(月) 1/26(月)

麻生奈央子

1/8(木) 1/15(木) 1/22(木) 1/29(木)

桂 玲

1/9(金) 1/16(金) 1/23(金) 午前のみ 1/30(金)

そんな思いで迎える校外学習では、私たちは鎌倉/江ノ島エリアにいきます。寺社や歴史ある町並みを歩き、自然や文化に触れる貴重な機会です。また班行動では、3年生での修学旅行に向けて、各班が協力しながら時間を守り、目的地に向かうという大きな目標があります。



校外学習を成功させるため、実行委員で協力して事前準備をしっかりと行い、責任をもつて精一杯取り組みたいです。そして、実行委員だけではなく一人一人が自分の役割を果たし、学年一丸となって充実した校外学習にして、3年生への準備につなげたいです。

冬休みの生活

生徒支援主任 小瀬村雄一

冬休みは「生活リズムの乱れ」に特に注意しましょう。学校が休みだからといって、夜更かしや昼まで寝るリズムを作ってしまうと、休み明けの学校生活に悪影響が出ます。起床、就寝時間を一定にし、朝食をしっかりと取り体内時計を整えましょう。

また、「スマホやゲームなどの過度の利用」にも注意が必要です。長時間の利用は、目の疲れや睡眠障害の原因にもなります。最近では、お年玉等で手にしたお金をゲームの課金や推しへの投げ銭として浪費してしまい、後悔したという話もよく聞きます。「適度・適切」を考え、周囲も自分も大切にできる利用をしてください。

最後に「SNSトラブル」を起こさないように引き続き注意してください。「千歳中SNSルール」のもと、不用意な投稿や個人情報のやり取り、公開等は絶対に行わないでください。



家族や友人との時間を大切にしながら「新年」「新学期」を前向きな気持ちで迎えましょう。

くわくわく

年末年始のご挨拶ですが、千歳中では昨今の社会情勢に鑑み、昨年度より年賀状によるご挨拶を控えさせていただくこととしました。

何卒事情をご賢察の上、ご理解を賜りますようお願い申し上げます。今後とも変わらぬご厚情を賜りますようお願い申し上げますとともに皆様方のご健勝とさざなるご発展を心よりお祈り申し上げます。

世田谷区立千歳中学校
校長 和田 祐一郎



